

東根市松くい虫被害対策自主事業計画

（ 自 令和4年 4月 1日
至 令和9年 3月31日 ）

東根市

表1 自主事業計画の対象面積

(単位:ha)

	高度公益 機能森林	被害拡大 防止森林	地区実施計画対象森林			対策対象松林 合計
			地区保全 森林	地区被害拡大 防止森林	計	
知事等が区域指定等した面積			53	94	147	147
うち自主事業計画 対象面積			53	94	147	147

注 1 面積はヘクタール単位とし、ヘクタール未満は、四捨五入する。

表2 自主防除事業の実施計画

(1) 自主事業計画対象松林における松林ごとの適切な防除方法(5ヶ年総量)

(単位: ha)

松林区分	面積	特別伐倒駆除			伐倒駆除			緊急 防災	駆除 措置 計 (A)	特別 防除	地上 散布	無人 航空機 散布	樹幹 注入	予防措 置計 (B)	合計 (A+B)	伐採木 等駆除
		破碎	焼却 (炭化)	計	薬剤 散布	くん蒸	計									
高度公益機能森林				0			0		0					(0)	0	
うち 自主事業 計画対象松林				0			0		0					(0)	0	
被害拡大防止森林				0			0		0					(0)	0	
うち 自主事業 計画対象松林				0			0		0					(0)	0	
地区保全森林	53			0		53	53		53					(0)	53	
うち 自主事業 計画対象松林	53			0		53	53		53					(0)	53	
地区被害拡大防止森林	94			0		94	94		94					(0)	94	
うち 自主事業 計画対象松林	94			0		94	94		94					(0)	94	
対策対象松林計	147	0	0	0	0	147	147	0	147	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	147	
うち 自主事業 計画対象松林	147	0	0	0	0	147	147	0	147	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	147	

1 事業推進計画の表2から当該市町村に係る部分に移記するとともに、同様の記載要領により自主事業計画対象松林における防除方法別面積を記載する。

2 面積はヘクタール単位とし、ヘクタール未満は四捨五入する。

(2) 年度ごとの自主防除事業の見通し量(令和4～8年度)

(単位: ha、m³)

区分 / 年度		4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	計
駆除措置	特別伐倒駆除(m ³)						0
	伐倒駆除(m ³)	180	180	180	180	180	900
	緊急防除(m ³)						0
	計	180	180	180	180	180	900
予防措置	特別防除(ha)						0
	地上散布(ha)						0
	無人航空機散布(ha)						0
	樹幹注入(m ³)						0
	計	0	0	0	0	0	0
伐採木等駆除(m ³)							0

注) 1 (1)の表を基に、年度ごとの自主防除事業の見通し量を記載する。

2 面積はヘクタール単位とし、ヘクタール未満は四捨五入する。

材積は立方メートル単位とし、立方メートル未満は四捨五入する。

表3 保全松林健全化整備事業(衛生伐)の実施計画

(1) 目標量(5ヶ年総量)

(単位:ha)

	松林区分	対象面積	衛生伐	
			材積(m ³)	区域面積(ha)
目標量	高度公益機能森林			
	地区保全森林	53	400	53
	計	53	400	53
年平均	高度公益機能森林			
	地区保全森林		80	11
	計		80	11

注) 1 面積はヘクタール単位とし、ヘクタール未満は四捨五入する。

2 材積は、立方メートル単位とし、立方メートル未満は四捨五入する。

(2) 年度毎の松林健全化整備事業の見通し量(令和4～8年度)

(単位:ha)

区分／年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	計
衛生伐(ha)	11	11	11	10	10	53

注) 1 (1)の表を基に、年度毎の松林健全化整備事業の見通し量を記載する。

2 面積はヘクタール単位とし、ヘクタール未満は四捨五入する。

第4 樹種転換実施事業の実施計画(令和4～8年度)

(1) 目標量(5ヶ年総量)

(単位:ha、m、式)

	松林区分	面積	松林保護樹林帯造成									
			人工造林	樹下植栽等	下刈り	雪起こし	倒木起こし	除伐	保育間伐	更新伐	付帯施設等整備	森林作業道
目標量	被害拡大防止森林											
	地区被害拡大防止森林	94										
	高度公益機能森林											
	周辺松林 計	94	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
年平均	被害拡大防止森林											
	地区被害拡大防止森林											
	高度公益機能森林											
	周辺松林 計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

注) 1 事業推進計画の表4から当該市町村に係る部分を移記するとともに、年平均の目標量を記載する。

2 目標量の単位は整数とし、小数点以下は四捨五入する。

(2) 年度毎の樹種転換実施事業の見通し量(令和4～8年度)

区分／年度		4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	計
松林保護樹林帯造成	人工造林						0 ha
	樹下植栽等						0 ha
	下刈り						0 ha
	雪起こし						0 ha
	倒木起こし						0 ha
	除伐						0 ha
	保育間伐						0 ha
	更新伐						0 ha
	付帯施設等整備						0 式
	森林作業道						0 m

注) 1 (1)の表を基に、年度毎の樹種転換実施事業の見通し量を記載する。

2 面積はヘクタール単位とし、ヘクタール未満は四捨五入する。材積は、立方メートル単位とし、立方メートル未満は四捨五入する。作業路はメートル単位とし、メートル未満は四捨五入する。

表5 松くい虫被害木利用促進事業の実施計画(令和4～8年度)

(単位:m3)						
区分／年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	計
被害木搬出利用の 見通し量						0

注)松くい虫被害木を搬出利用すると見込まれる事業量について記載する。